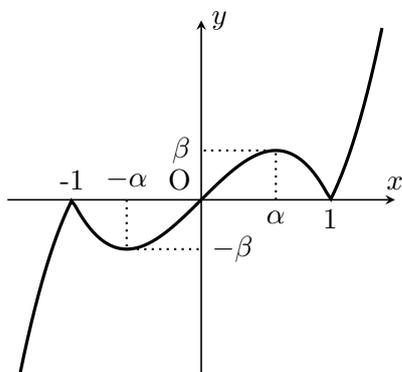


「数学」解答例

解答の方針と概要を示し、計算や証明の詳細は省略する。

1 (1)



$$\alpha = \frac{\sqrt{3}}{3}, \quad \beta = \frac{2\sqrt{3}}{9}.$$

(2) $g'(x) = f(x+r) - f(x-r) = (x+r)|x+r-1| - (x-r)|x-r-1|$ である。

$r \geq 1$ のとき、 $g'(x) \geq 0$ となるので単調増加である。

(3) $0 < r < 1$ のとき、 $g'(x)$ の最小値は $4r(1-r)(2r-1)$ となるので $g'(x) \geq 0$ となるための必要十分条件は $\frac{1}{2} \leq r < 1$ である。(2) とあわせて $r \geq \frac{1}{2}$ となる。

2 (1) 36 通りの $A(k, l)$ のうち、要素の個数が 3 以下のものは 12 通りあるので確率は $\frac{12}{36} = \frac{1}{3}$ 。

(2) $n_1 = n(A(k_1, l_1))$, $n_2 = n(A(k_2, l_2))$, $m = n(A(k_1, l_1) \cap A(k_2, l_2))$ とおく。条件を満たす場合が起こるのは $n_1 = 6, n_2 = 2$ または $n_1 = 2, n_2 = 6$ で $m = 1$ の場合である。この場合は $24 \cdot 2 \cdot 2$ 通りあるので確率は

$$\frac{24 \cdot 2 \cdot 2}{36^2} = \frac{2}{27}.$$

3 (1) $h = \frac{1}{2}\sqrt{3+2a-2a^2}$ 。

(2) $\tan \theta_1 = \frac{2h}{a}$, $\tan \theta_2 = \frac{2h}{a-1}$ である。 $\tan \theta_1 \tan \theta_2 = 1$ より $a^2 - a - 1 = 0$ 。このとき $a > 1$ より $a = \frac{1+\sqrt{5}}{2}$ 。

(注) 立体 F ができる a の条件は $1 < a < \frac{1+\sqrt{7}}{2}$ である。

(3) 6 個の F をはり合わせて正十二面体ができる。 F の体積は $\frac{a(a-1)h}{3} + \frac{ah}{2} = \frac{2a^2+a}{12}$ であるから正十二面体の体積は

$$V = a^3 + \frac{2a^2+a}{2} = \frac{15+7\sqrt{5}}{4}.$$

4

A.

(1) $z^2 + mz + n = 0$ とする. 両辺に z をかけて $z^3 + mz^2 + nz = 0$. $z^2 = -mz - n$ を代入すると $z^3 + (n - m^2)z - mn = 0$. したがって z は (D) を満たす.

(2) $z = \sqrt[3]{2}$ のとき $z^3 - 2 = 0$ より $\sqrt[3]{2}$ は (D) を満たす.

次に $z = \sqrt[3]{2}$ は (C) を満たすとし, $z^2 + mz + n = 0$ とする. このとき (1) で示したように, $z^3 + (n - m^2)z - mn = 0$ であるので $2 + (n - m^2)z - mn = 0$ となる. $n \neq m^2$ ならば $z = \frac{mn - 2}{n - m^2}$ が有理数になり矛盾. $n = m^2$ ならば $m^3 = mn = 2$ となるが, このような整数 m は存在しないので矛盾. 以上より $\sqrt[3]{2}$ は (C) を満たさない.

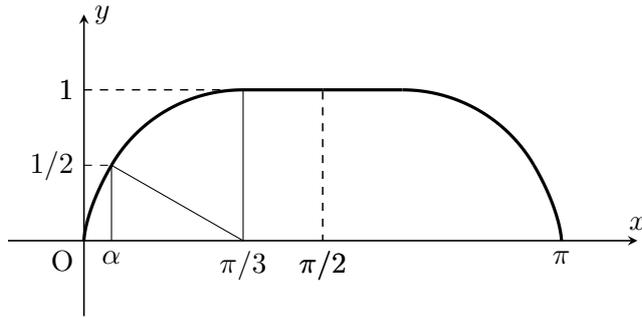
(3) $z = a + bi$ (a, b は実数) とおく. $|z| = 1$ より $a^2 + b^2 = 1$. $z^3 + pz + q = 0$ より $a^3 - 3ab^2 + pa + q = 0$, $b(3a^2 - b^2 + p) = 0$ を得る. これを解いて $z = \pm 1, \pm i, \frac{-1 \pm \sqrt{3}i}{2}, \frac{1 \pm \sqrt{3}i}{2}$.

B.

(1) $OP = \theta$ である. $0 < \theta < \pi/3$ では l はサイクロイドになるので A の座標は $(\theta - \sin \theta, 1 - \cos \theta)$.

(2) x 座標は K の周の長さ π に等しいので, A の座標は $(\pi, 0)$.

(3) 曲線 l はサイクロイド, 円, 直線の一部からなる. 概形は下図の通り.



$$\alpha = \frac{\pi}{3} - \frac{\sqrt{3}}{2}.$$

$$\text{このとき面積 } S = 2 \left(\int_0^\alpha y dx + \sqrt{3}/8 + \pi/6 + \pi/6 \right) = \frac{5}{3}\pi - \frac{3\sqrt{3}}{2}.$$